

平成25年10月23日

鳥取市教育委員会

委員長 柴山宣慶様

鳥取市校区審議会

会長 渡部昭男



西部地域の中学校のあり方について（答申）

鳥取市校区審議会（第11期）は、平成23年10月24日に第1回の審議会を開催して以降、前期から引き継ぐ諮問事項である「鳥取市立小・中学校の学校配置及び校区の設定について」（平成21年8月24日付け発教学332号）に関する審議を進めてきた。

この審議経過については、別途「第11期鳥取市校区審議会の審議経過のまとめと次期審議会への申し送り事項について」で報告するが、審議経過のまとめ（7）に示すとおり、西部地域の中学校のあり方について次のとおり答申する。

記

- 1 気高中学校と青谷中学校の校舎を、現位置で改築することを求める。（これに関連して、浜村小学校の校舎は耐震改修することを求める。）

〔付記〕

- （1）この答申は、児童生徒の安心安全の確保を最優先するため、気高中学校と青谷中学校の校舎をひとまず現位置で改築する旨の答申である。
- （2）なお、改築を可能な限り早期に実現するため、設計業務に関する委託費等の補正予算を、本年度中の市議会において要求するなどの措置を講じる必要がある。
- （3）ただし、次期の校区審議会（第12期）において今後出される答申は、地域ごとに行われる議論を踏まえて検討がなされる予定であり、今回の答申の内容と異なる場合もあり得る。